

2023 年度 小委員会活動成果報告

(2024 年 2 月 7 日作成)

小委員会名	建築生産小委員会	主 査 名：小笠原正豊 就任年月：2022 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築社会システム委員会	委員長名：浦江真人
設 置 期 間	2022 年 4 月 ～ 2026 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築生産に関する技術や技能、また制度上の諸問題を広く研究、議論 ・ 建築生産技術、産業構造などの課題に対する現状と今後について研究 ・ 研究成果の発表の場としてシンポジウム、セミナーなどを企画、運営 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：なし	
	主査：小笠原正豊 (東京電機大学) 幹事：石岡宏晃 (清水建設)、権藤智之 (東京大学)、 委員：秋葉高志 (大成建設)、浦江真人 (東洋大学)、蟹澤宏剛 (芝浦工業大学)、斎藤寛彰 (戸田建設)、角倉英明 (広島大学)、志手一哉 (芝浦工業大学)、曾我行雄 (フジタ)、多葉井宏 (竹中工務店)、田村篤 (建築研究所)、浜田耕史 (大林組)、持田泰秀 (立命館大学)、吉田知洋 (鹿島建設)	
設置 WG (WG 名：目的)	建築技術調査 WG：建築生産小委員会の活動と一体的に活動しつつ、最新の建築技術に関する情報収集分析を行う	
2023 年度予算	65,000 円	ホームページ公開の有無：あり 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/keizai/seisan/

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む) 5/30, 8/25, 10/3, 12/20, 1/29, 3/*
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	1. 第 38 回建築生産シンポジウム (2023/8/2-3) 参加者数 114 名 2. 2023 年度建築生産セミナー「超高層の解体」(2024/2/13) 参加者数 156 名
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 建築生産シンポジウムのハイブリッド開催。特別企画として「イギリスから建築生産プロセスの変化を追うー日本は進化論の先端か？井の中の蛙か？ー」を行った。 2. 建築生産セミナーを 2/13 に開催。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 本年度の生産シンポジウムでは、登壇者は基本対面発表としてハイブリッド開催とした。次年度も引き続き、対面参加を推奨しつつハイブリッド開催の予定。 2. 委員のディスカッションは基本的に zoom 会議で行い、年末のみ対面で行った。次年度も zoom 会議を基本としつつも、年に 1, 2 回対面会議を行う予定。